

GYODDA 8

Aug. 2019
No. 878

特集

行財政改革推進中!

平成30年度の取り組み

～将来にわたって安定した

行政サービスの提供を目指して～

..... P.2



* 市報ぎょうだ * CITY PUBLIC RELATIONS





主要な個別の取り組み

行財政改革は、5つの基本方針に基づき取り組んでいます。それぞれの取り組みは、財政効果以外にもさまざまな成果を生み出しています。

● 行政力の向上～行政運営の改革～

- 限られた財源の中で、安定的な行政サービスを提供するために、事務事業や行政コストの見直しを推進しました。
- 持続可能な公共施設の将来を考え、施設の再編の具体的な方針を示した「行田市公共施設マネジメント計画」を策定
- 自治体情報システムのコスト削減やセキュリティの向上を図るため、自治体クラウドの導入に向けた検討を開始
- 道路工事において、再生材(再生粒度調整砕石)を使用し、コストを削減

● 財政力の向上～財政運営の改革～

- 安定的な財政運営の確立のため、予算配分の適正化を行うとともに、人口減少対策や企業誘致などの重点施策を推進し、さらなる自主財源の確保を図りました。
- 本市への定住促進を図るため、子育て世帯を対象に住宅取得を奨励する「子育て世帯定住促進奨励金」を交付(平成30年度:166世帯、591人の定住人口の増加)
- 補助金などを精査し、平成30年度で4事業を廃止、翌年度から10事業の減額を決定
- 運用利子額の増加による歳入の確保を図るため、基金の運用において総額一括運用などを採用

● 組織力の向上～組織人材の改革～

- 効率的な組織体制を確立するとともに、課題に向かって創意工夫、チャレンジのできる職員の育成を図りました。
- 新たな行政需要や重要課題に適切に対応するとともに、効率的かつ効果的な事業を推進するため、行政組織体制を見直し、「まちづくり推進幹」などを新設
- 学校の再編に伴う空き施設の有効活用を検討するに当たり、職員アイデア募集を実施(提案事業数21件)

● 地域力の向上～官民協働の推進～

- 開かれた市政運営を推進するとともに、市民、地域活動団体、事業者などの公共サービスの新たな担い手と行政の連携による協働のまちづくりを推進しました。
- 「ヤギによる地域活性化研究会」に応援隊職員を派遣し、地域のまちづくりを支援
- 市民主体イベント「みずしろフェスタ」の開催など、市民活動サポートセンターを中心に地域団体の活動を支援
- 熱中症関連講座など官民連携による健康づくり事業を展開

● 市民満足度の向上～市民本位のまちづくりの推進～

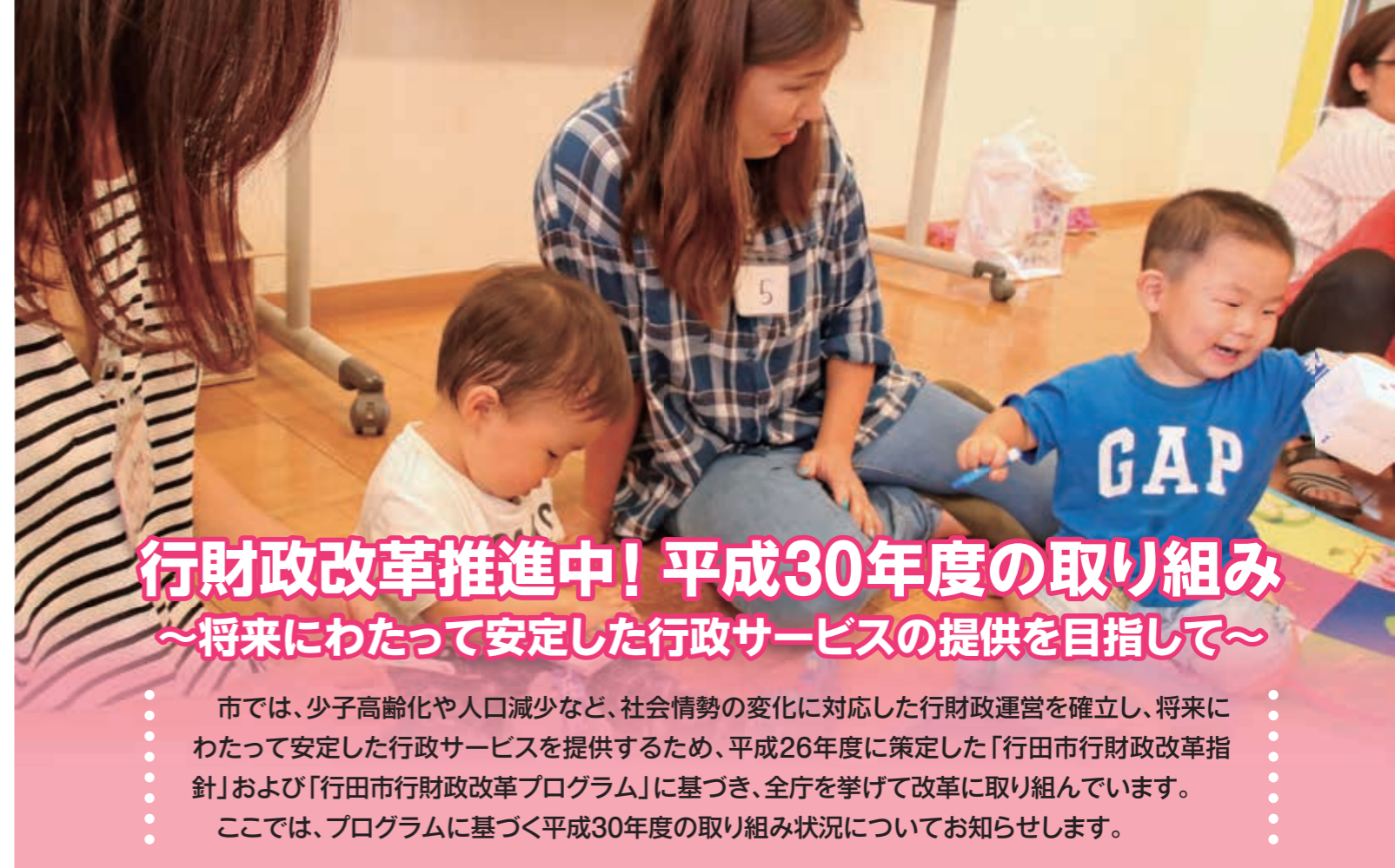
- 多様化する市民ニーズを把握し、市民目線に立ったサービスを提供するとともに、市民一人一人が安心・安全を実感できるまちづくりを推進しました。
- マイナンバー制度に対応した窓口業務の効率化の推進を図るため、児童手当関連手続きにおいて、マイナポータル(子育てワンストップサービス)を利用した電子申請を開始
- 熊谷地方気象台が発表する「警報・注意発表基準」の変更に伴い、市民への情報伝達ができるよう「行田市地域防災計画」の一部見直しを実施
- 自主防災組織のリーダーの育成を図るため、自主防災組織リーダー養成講座などを開催

行財政改革の今後の取り組み

市では、簡素で効率的な行財政運営を推進するため、今後も行財政改革プログラムに掲げた取り組みを着実に進めるとともに、改革によって生み出された財源により、多様化する市民ニーズや人口減少対策など新たな課題に対応した施策を展開していきます。

なお、行財政改革プログラムの平成30年度の取り組み状況の詳細は、市ホームページでご覧になれます。

▶問い合わせ 改革推進室行政改革担当(内線328)

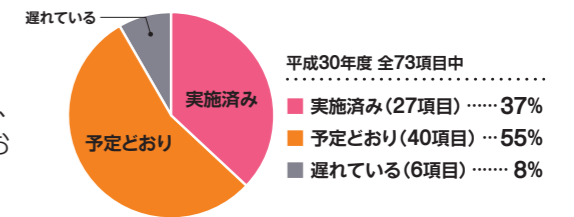


行財政改革推進中! 平成30年度の取り組み ～将来にわたって安定した行政サービスの提供を目指して～

市では、少子高齢化や人口減少など、社会情勢の変化に対応した行財政運営を確立し、将来にわたって安定した行政サービスを提供するため、平成26年度に策定した「行田市行財政改革指針」および「行田市行財政改革プログラム」に基づき、全庁を挙げて改革に取り組んでいます。ここでは、プログラムに基づく平成30年度の取り組み状況についてお知らせします。

進捗状況

平成30年度は、73の項目に取り組みました。その進捗状況は、「実施済み」「予定どおり」を合計すると92パーセントとなり、おおむね順調に推移しています。



財政効果額

プログラムに掲げた取組項目の推進による財政効果は、歳入確保および歳出削減を合わせ、約3億9千万円となっています。詳細は次のとおりです。

1. 歳入確保のための取り組み			2. 歳出削減のための取り組み		
基本方針	大項目	財政効果額(千円)	基本方針	大項目	財政効果額(千円)
行政力の向上	市有施設の活用、方針検討 (南河原支所空きスペースの賃貸)	331	行政力の向上	事務事業の見直し (一部小学校の学校用務代行員の廃止 他)	1,691
	受益者負担の適正化 (使用料・手数料の改定 他)	36,597		市有施設の活用、方針検討 (市営住宅解体に伴う管理経費の削減)	210
	市有財産などの売却、貸付の促進 (遊休市有地の売却・貸付、不用道路敷・水路敷の売却 他)	14,112		公共工事コストの削減 (道路改良工事における工事手法の見直しによる経費削減 他)	8,027
	広告料収入の確保 (市HPバナー広告、市内循環バス広告の活用)	341		行政コストの削減 (新電力の採用に伴う電気料の削減 他)	58,462
財政力の向上	市税などの賦課、徴収強化 (市税、税外債権の徴収強化による増収 他)	40,478	財政力の向上	健全な財政運営の推進 (消耗品などの経常的経費の削減)	12,037
	定住の促進 (子育て世帯定住促進奨励金事業の推進による市税の増収)	45,050		補助金などの見直し	34,087
	企業誘致の促進 (企業立地奨励金事業の推進による市税の増収)	86,605		市有財産などの売却、貸付の促進 (市有地売却手法の見直しによる土地鑑定料の削減)	820
	自主財源の確保 (ふるさと納税制度の活用 他)	10,735		組織力の向上	効率的な組織体制の推進 (職員住居手当の見直しによる人件費の削減 他)
計		234,249	計		156,798

平成30年度の財政効果額

約3億9千万円

財政効果額の総額には、「継続的效果額」が含まれています。「継続的效果額」とは、経常的事業の見直しや人件費の削減など、改革による効果がある実施年度以降にも及ぶものの効果額です。

副市長を公募します

行田市のために、これまでの行政経験を生かし、熱意と行動力、変革力をもって、本市のまちづくりに積極的に取り組んでいただける方を募集します。

▶副市長の職務 副市長は市長を補佐し、市長の命を受け政策および企画をつかさどり、その補助機関である職員の担任する事務を監督し、市長の職務を代理します。

▶任期・待遇など

(1)任期 行田市議会において、選任同意の議決を受けた後、市長からの辞令を受けてから4年間

※任期中であっても市長による解職が可能(地方自治法第163条)

(2)給与 給料月額 780,000円

諸手当 支給要件に該当する場合は、通勤手当、期末手当などが支給されます。

(3)健康保険など 埼玉県市町村職員共済組合などに加入

▶応募資格 次の全ての要件を満たす方

(1)国または地方において行政職員の経験がある方(経験年数不問、議員不可)

(2)平成31年4月1日時点で本市に住所を有し、現に居住している方

(3)日本国籍を有する方(年齢、性別、学歴不問)

(4)地方自治法第164条に規定する失格事由および地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方。なお、副市長就任後は地方自治法に定める兼職・兼業禁止の規定の適用を受けます。

▶応募方法

必要書類を添えて、8月1日(木)～30日(金)に持参(午前8時30分～午後5時※土・日曜日、祝日を除く)または封筒に「行田市副市長候補者応募申込書在中」と朱書きし、簡易書留による郵送(8月30日(金)の消印まで有効)により提出してください。なお、提出された書類は返却しません。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市役所人事課

▶必要書類

(1)行田市副市長候補者応募申込書 様式1(写真貼付)

※人事課で配布または市ホームページからダウンロード

(2)課題論文

①テーマ 「市民と協働のまちづくりについて」

②文字数 2,000字以内(用紙はA4縦サイズとし、パソコンまたは自筆による横書きとする)

▶選考方法

(1)第1次選考

応募申込書および課題論文により選考し、選考結果は文書で通知します。

(2)第2次選考

第1次選考合格者を対象に個別面接を実施し、副市長候補者を決定します。選考結果は文書で通知します。

(3)定例市議会に選任同意議案を提出し、議決を経て、10月1日より就任(予定)となります。

▶問い合わせ 人事課(内線207・208)



市ホームページは
こちらから

人事異動(課長級以上の職員)

●異動 令和元年7月1日付

【部長・参事】▶(教)生涯学習部長 藤井宏美(議会事務局) ▶議会事務局長 門倉正明((教)学校教育部長) ▶(教)学校教育部長 江利川芳治((教)生涯学習部長)

【部次長】▶総合政策部次長兼秘書課長 江森裕一(総合政策部次長兼秘書課長兼企画政策課長)

【課長・副参事・幹】▶総合政策部企画政策課長 菅原広志(副会計管理者兼会計課長) ▶副会計管理者兼会計課長 内山正一(総務部副参事(市民税担当))

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

ご参加ください

「市民と市長のタウンミーティング」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市民と市長のタウンミーティング」を開催します。

次の地区を対象に行いますので、ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

【太田】8月22日(木)午前10時～11時30分・太田公民館

【南河原】9月12日(木)午後6時30分～8時・南河原公民館

▶対象 該当地区に住んでいる方

▶その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

有権者の皆さん、貴重な一票を大切にしましょう

8月25日(日)は埼玉県知事選挙の投票日です

投票できる方

- ・日本国籍を有する方
- ・平成13年8月26日以前に生まれた方
- ・選挙人名簿に登録されている方
- ・令和元年5月7日以前から行田市に住所を有している方
- ・令和元年5月8日以降に埼玉県内の他の市町村に転出した方で、行田市の選挙人名簿に登録されている方は、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」を提示するか、投票時に引き続き県内に住所を有することの確認を受けることで投票できます。

投票所入場券を郵送します

投票所入場券は、4名連記圧着式はがきで、各家庭に郵便でお届けします。圧着部分を開封し、**本人の氏名が記載されたもの**をお持ちください。万一、投票所入場券が届かなかったり、紛失してしまったりした場合は、身分証明書(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をお持ちください(投票所入場券が届いていても、転出などにより投票できない場合があります)。

投票所

投票は、投票所入場券に印刷してある投票所で行ってください。なお、7月26日以降に市内で住所を変更した場合、前の住所における投票所での投票となりますのでご注意ください。

※転居したときは、投票所入場券が届かない場合があります。転居するときには、郵便局に届け出を行ってください。

ご利用ください 期日前投票

投票日当日に一定の理由で投票できない方は、期日前投票所(市役所敷地内)で投票することができます。期日前投票をする際は、宣誓書兼請求書の提出が必要です。投票所入場券の裏面の「期日前投票宣誓書兼請求書」に事前に記入し持参していただく、スムーズに受け付けできます。また、宣誓書兼請求書は、市ホームページからダウンロードできる他、期日前投票所にも用意してあります。

◀投票期間・投票時間▶8月9日(金)～24日(土)午前8時30分～午後8時

点字投票

目の不自由な方は点字で投票することができます。この場合、点字で投票を行う旨を投票管理者に申し出てください。

代理投票

身体の障害などで、自分で投票用紙に記入できない方のために代理投票の制度があります。投票管理者に申し出ることにより、自分の投票したい候補者の氏名を投票所の係員が代理で記入し、投票します。期日前投票でも代理投票は可能です。

ご覧ください 選挙公報

選挙公報は、投票日の前日までに新聞折り込みで各家庭にお届けします。また、新聞を購読していない場合は、市役所、公民館などに選挙公報を備えておきますので、ご利用ください。※郵送による配布を希望される方は、選挙管理委員会へご連絡ください。

不在者投票

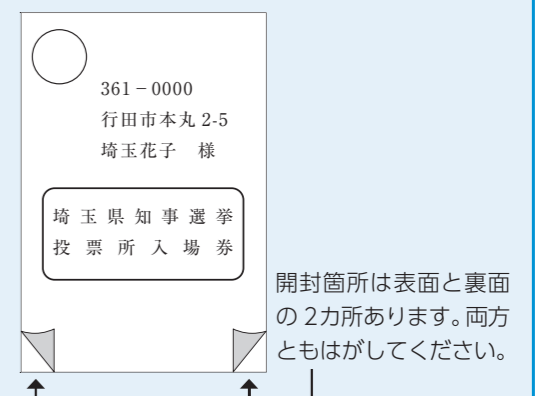
一部の病院や老人福祉施設に入院・入所中の方、出張などで市外に滞在して投票できない方のために、施設・市外の選挙管理委員会での投票を行う不在者投票の制度があります。詳しくは、施設または選挙管理委員会へ問い合わせください。

選挙の開票

8月25日午後9時から行田グリーンアリーナで即日開票を行います。開票速報は市ホームページにも掲載します。なお、選挙当日の問い合わせは☎553-4937までお願いします。

▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)

《圧着式はがきのはがし方》



差別のない明るい人権尊重社会を目指して

8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

部落差別のない社会の実現に向けて

平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されて2年半が経過しました。

この法律は、現在もなお部落差別が存在していることに鑑み、部落差別の解消に関して国および地方公共団体の責務を明らかにした上で、部落差別のない社会を実現することを目的としています。特に情報化の進展に伴い、インターネットを悪用した新たな差別事象も発生しています。

本市では法律の趣旨を踏まえ、人権啓発、相談事業などを積極的に実施しています。

人権・同和問題地区別研修会の開催

毎年、全市民を対象に、差別の根本的解決に向けた研修会を行っています。この研修会は、同和問題についての理解、さらにはさまざまな人権問題の理解を深めていく場として実施するものです。同時に、人権を尊重し啓発を実践する人を育てることを目的としています。

開催に当たっては、市内各地区の人権教育推進協議会、公民館、自治会など、さまざまな団体の協力をいただいています。多くの皆さんに研修の主旨を理解してもらい、積極的に人権・同和問題地区別研修会へご参加くださいますようお願いいたします。なお、各地域の研修期日は、各地域公民館および自治会などに問い合わせください。

人権を守るために

いじめや虐待・差別・プライバシーの侵害など日常生活でお困りの方のために、人権擁護委員による相談窓口を開設しています。一人で悩まず、気軽にご相談ください。(相談日時・会場は問い合わせください)

この他、人権リーフレットの配布、市ホームページの活用など、全ての人の人権が守られるよう、あらゆる機会を通じて啓発活動を行っています。

- みんなの人権 110番 ☎0570-003-110
 - 子どもの人権 110番 ☎0120-007-110
 - 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
- ※いずれも月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く)
- インターネット人権相談受付窓口「インターネット人権相談」で検索してください。

▶問い合わせ 人権推進課人権同和对策担当(内線221)



平成30年度 行田市人権ポスター最優秀作品



令和元年度行田市優秀建設工事技術者表彰式を行いました



石井市長から表彰状を受け取った三田武雄さん(左)、杉山祐二さん(中央)、根岸康治さん(右)

7月1日、令和元年度行田市優秀建設工事技術者表彰式を市役所で行いました。

これは、市発注工事を優秀な成績で完成させた技術者を表彰することで、市発注工事に対する意欲の高揚や品質確保などの向上を図ることを目的としており、今年度は3人の方が表彰されました。

サイカン工業株式会社の根岸康治さんは舗装修繕工事(持田字藤之宮、菅谷)、小川工業株式会社の杉山祐二さんは長野中学校屋内運動場非構造部材等耐震改修工事、小沢工業株式会社の三田武雄さんは太田中学校屋内運動場非構造部材等耐震改修工事のそれぞれ主任技術者として、工事現場の安全確保や品質確保に向けた取り組みなどが高く評価されました。

石井市長から激励の言葉を受けた受賞者の皆さんは、「このような形で努力が報われてうれしく思う。また、表彰されるよう頑張りたい」とそれぞれ抱負を語っていました。

▶問い合わせ 契約検査課検査担当(内線224)

行田市総合振興計画審議会の委員を募集します

総合振興計画は、都市基盤や福祉、教育、環境など幅広い分野にわたる市の総合的かつ長期的(10年間)な計画です。このたび、現行計画の期間が終了することから、来年度にかけて次期計画を策定します。そこで、市長からの諮問に応じて審議を行う機関である総合振興計画審議会の公募委員を、次のとおり募集します。

▶応募資格 満18歳以上の市内在住・在勤・在学の方で、平日の昼間に開催する会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。

- (1) 応募日現在、本市の他の審議会などの委員になっている方
- (2) 市職員および市議会議員

▶募集人数 2人

▶任期 10月～令和2年12月(予定)

▶審議会の回数 任期内で7回～10回程度(今年度は3回程度を予定)

▶謝礼 条例に基づき、1回につき5,000円(所得税源泉徴収あり)を支払います。

▶応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号と、「人口減少時代のまちづくりに関する考え」(800字以内)を記載したものを(様式自由)を、8月30日(金)までに持参または郵送により提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市役所企画政策課

▶選考方法 書類選考の上決定し、結果は応募者全員に通知(9月中旬予定)します。

▶その他 提出された書類などは、書類選考のみに使用するものとし、他の目的での利用および公表は行いません。また、返却しませんのでご了承ください。

▶問い合わせ 同課企画政策担当(内線313・311)

防災行政無線の情報伝達訓練を実施します

自然災害や武力攻撃などの発生時に備えて、防災行政無線を利用した全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達訓練を次のとおり実施しますので留意ください。

▶試験日時 8月28日(水)午前11時ごろ

▶放送内容 上りチャイム音→「これはJアラートのテストです(3回繰り返し)。こちらは防災行田です」→下りチャイム音

※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)



人権啓発フェスティバル「ヒューマンフェスタ2019 in朝霞」

▶日時 8月24日(土)午前10時～午後3時30分

▶場所 朝霞市民会館ゆめぱれす(朝霞市本町1-26-1)

▶内容 ①渡部陽一さん(戦場カメラマン)による人権講演会 ②和光国際高等学校吹奏楽部による演奏 他

▶入場料 無料

▶その他 先着順、事前申し込み不要

▶問い合わせ 県人権推進課 ☎048-830-2255



渡部陽一さん

全国家計構造調査にご協力ください

10月から11月にかけて全国家計構造調査が実施されます。この調査は、家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造などを全国および地域別に明らかにすることを目的としています。

8月下旬から調査の対象となる地域を、県知事が任命した調査員が巡回しますので、調査へのご協力をお願いします。

【かたり調査】にご注意ください

調査員は顔写真付きの「調査員証」を携帯しています。「調査員証」の提示がない場合や、電話による問い合わせに不審な点を感じた場合などは企画政策課までご連絡ください。

調査票の秘密は守られます

調査票の記入内容は、統計以外の目的に使われることはありません。また、調査員や調査関係者が調査で知り得た情報を、他に漏らすことは法律で固く禁じられています。

▶問い合わせ 同課統計担当(内線310)

新ごみ処理場建設事業の説明会を開催します

▶日時 9月8日(日)午後2時

▶場所 鴻巣市文化センター3階大会議室A・大会議室B(鴻巣市中央29-1)

▶内容 鴻巣市郷地字魔王、安養寺字埜の各一部に建設が予定されている新ごみ処理場建設事業について

▶対象 行田市、鴻巣市、北本市、久喜市、加須市に在住の方または利害関係者

▶問い合わせ 鴻巣市環境課廃棄物リサイクル担当または鴻巣市都市計画課計画担当 ☎541-1321

行田市制施行70周年・体育協会創立70周年記念 「2019年度 夏期巡回 ラジオ体操・みんなの体操会」 NHKラジオ公開生放送を実施します

参加者全員でラジオ体操を実践し、その模様がNHKラジオ第1放送により全国に公開生放送されるとともに、海外にも放送予定です。生放送終了後、ラジオ体操のポイントレッスンを実施します。ぜひ、続けてご参加ください。



- ▶日時 8月23日(金)午前6時
- ▶場所 総合公園第2自由広場※雨天時は行田グリーンアリーナ
- ▶講師 鈴木大輔
- ▶ピアノ伴奏 幅しげみ
- ▶参加費 無料※事前申し込み不要
- ▶持ち物 飲み物、帽子、タオル※雨天時は室内履き
- ▶主催 株式会社かんぽ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟
- ▶共催 行田市、行田市教育委員会
- ▶後援 行田市体育協会
- ▶協力 日本郵便株式会社
- ▶その他 動きやすい服装でご参加ください。熱中症対策のため、こまめな水分補給を心がけ、体調に十分ご注意ください。
- ▶問い合わせ スポーツ振興課 ☎556-8336

一般県道・熊谷羽生線(県道128号)の愛称を募集します

市内を東西に横断する国道125号が、昨年度に一般県道・熊谷羽生線(県道128号)に変更されました。市では、行田市制施行70周年を記念して、市内の同路線の愛称を募集します。

- ▶応募資格 市内在住・在勤・在学の方
- ▶応募方法 9月24日(火)(必着)までに①愛称案②住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先もしくは学校名(市外在住の方)を明記の上(様式自由)、はがき、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【はがき】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市道路治水課【Eメール】aisyo128@city.gyoda.lg.jp
- ▶その他 1回の応募につき愛称案は1つまでとします(複数応募可)。
- ▶問い合わせ 同課用地担当 ☎550-1553



県道128号

幼児教育・保育の無償化が始まります

10月1日から幼児教育・保育の無償化が始まり、主に3～5歳の子どもの保育所、幼稚園などの利用料が無償化されます。制度の概要は次のとおりです。

幼児教育・保育の無償化の概要

対象施設・事業	保育の必要性	無償化の内容			無償化の手続き
		0～2歳児 ※1	満3歳児 ※1	3～5歳児 ※1	
認可保育所など 認定こども園(保育機能部分)	あり (共働きなど)	市町村民税非課税世帯のみ利用料無償		利用料無償 ※5	不要
認可外保育施設 ※2・3		市町村民税非課税世帯のみ月額4.2万円を上限に利用料無償		月額3.7万円を上限に利用料無償	要申請
一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業(預かりのみ) ※2・3		市町村民税非課税世帯のみ月額1.63万円を上限に利用料無償		月額1.13万円を上限に利用料無償	
幼稚園や認定こども園(幼稚園機能部分)の預かり保育 ※4	なし	—	市町村民税非課税世帯のみ月額2.57万円を上限に利用料無償	—	要申請
未移行幼稚園(市内の幼稚園は全てこちらに該当します)	なし	—	—	—	不要
新制度幼稚園 認定こども園(幼稚園機能部分)		—	—	利用料無償	不要
就学前の障害児の発達支援		—	—	市町村民税非課税世帯のみ利用料無償	利用料無償

- ※1 「満3歳児」とは、3歳になってから最初の3月31日までの間の子どもを表します。「歳児」とは、当該年度の4月初日の前日における満年齢を表します。
- ※2 「認可保育所など」や「幼稚園の預かり保育(基準を満たさない場合を除く)」を利用している場合は、認可外保育施設、一時預かり事業などの利用料は無償となりません。
- ※3 無償化の対象施設となるには届け出が必要であることから、未届けの施設を利用した場合は、無償化の対象となりません。
- ※4 新制度幼稚園や認定こども園(幼稚園機能部分)を利用中の子どもでも、当該幼稚園などの預かり保育を利用する場合には、無償化に当たっての申請が必要となります。
- ※5 現在保育料の一部として負担していただいている副食費(おかず代)は、保育料無償化に伴い、実費負担分として負担していただくこととなります(所得などに応じて免除されます)。
- ▶注意
 - ・実費で徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は、無償化の対象外となります。
 - ・無償化に当たって手続きが必要となる方は、8月以降に市ホームページなどで詳細をご案内しますので、お忘れなく申請してください。なお、幼稚園、認定こども園(幼稚園機能部分)、市内の認可外保育施設(埼玉県に届け出がされている施設)を現在利用されている方には、無償化に伴う申請書類などを、各園を通して配布します。
- ▶問い合わせ 保育所・幼稚園・認可外保育施設などについては子ども未来課(内線257・262・263) 就学前の障害児の発達支援については福祉課障害福祉担当(内線265・266)



一般コミュニティ助成事業(宝くじ助成)の申請を受け付けます

一般財団法人自治総合センターは、地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識の向上を目的に、宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に必要な備品の整備に助成金を交付しています。

助成金の交付を希望する団体は、9月中旬までに申請書類を提出してください。

- ▼対象 自治会などのコミュニティ組織
- ▼助成額 100万円～250万円
- ▼補助率 10分の10(10万円未満切り捨て)
- ▼対象備品 太鼓、みこし、法被、山車、テント、集会所備品など
- ▼その他
 - ・書類提出後、審査を行い助成の可否を決定します。
 - ・助成の決定は翌年度当初となり、決定後、同年度中の事業実施となります。
- ▼申し込み・問い合わせ 地域づくり支援課 自治振興担当(内線251)



お子さんの悩みを相談ください

家庭児童相談室では、家庭における18歳未満の子どもに関する相談を行っています。子育てで困っていることや悩んでいることなど、気軽にご相談ください。

なお、相談された方の秘密は守られます。

- ▼相談日 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～正午および午後1時～4時
- ▼場所 家庭児童相談室(子ども未来課内)
- ▼相談内容 性格や習慣、知能やことば、集団生活、不登校、非行、虐待、家族関係、家庭環境、心身障害など
- ▼相談方法 来室または電話による
- ▼その他 相談員が不在となる場合があります。相談にお越しになる際は、事前にご連絡ください。
- ▼問い合わせ 家庭児童相談室(内線268)

計量器(はかり)の定期検査を行います

この検査は計量法第19条に規定され、隔年で実施しているもので、計量器を取引・証明の用途で使用している事業者は受検する必要があります。

集合検査

- ▶日 時 9月17日(火)～19日(木)午前10時～正午
および午後1時～3時
- ▶場 所 市役所西側駐車場
- ▶対 象 ひょう量250キログラム以下の機械式はかり

巡回検査

- ▶日 時 9月17日(火)～12月16日(月)
- ▶受検方法 戸別訪問による
- ▶対 象 電気式はかりおよびひょう量250キログラムを超える機械式はかり
- ▶問い合わせ 埼玉県計量検定所 ☎048-652-2171
または商工観光課商工振興担当(内線383)



行田市観光委員会の委員を募集します

市では、観光行政の円滑な運営を図るため、行田市観光委員会を設置しています。この委員会は市長から諮問を受け、観光資源の開発や観光施設の設置、保護・改善、宣伝など、観光に関する事項について調査審議する機関です。このたび、幅広く皆さんの意見を施策に反映させるため委員を募集します。

- ▶募集人数 2人
- ▶任 期 委嘱の日から2年
- ▶応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、勤務先(または学校名)、市の観光に関する考え(400字～800字程度)を記入した書類(様式自由)を8月30日(金)までに持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法により提出してください。
【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課
【FAX】553-5063
【Eメール】kanko@city.gyoda.lg.jp
- ▶選考方法 書類審査の上、結果は応募者全員に通知します。
- ▶問い合わせ 同課観光担当(内線382)

シニア世代の地域デビュー 応援セミナー&交流会

- ▶日 時 9月25日(水)午後1時30分～4時15分(午後1時から受け付け)
- ▶場 所 春日部地方庁舎大会議室(春日部市大沼1-76)
- ▶内 容 【第1部】
セミナー「人生100年時代 もっと輝くためにはどんな種をまきますか?～次のステップもっと輝こうよ～」
【第2部】
交流会
- ▶対 象 ・おおむね55歳以上の方
・利根地域振興センター管内のNPO法人
- ▶定 員 80人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶主 催 埼玉県
- ▶申し込み・問い合わせ 9月13日(金)までに電話で埼玉県利根地域振興センター ☎555-1110



東京2020オリンピック聖火リレー 埼玉県聖火ランナー

- ▶期 間 8月31日(土)まで
- ▶主な応募要件 平成20年4月1日以前に生まれた方(国籍・性別不問)で現在または過去に埼玉県にゆかりのある人(在住、在勤、在学、活動実績、家族または親戚の居住など)
- ▶募集人数 65人
- ▶応募方法 県オリンピック・パラリンピック課ホームページ(<https://www.pref.saitama.lg.jp/oly-para/events/otr-torchbearer.html>)上で申し込み。
- ▶問い合わせ 埼玉県聖火ランナー募集コールセンター ☎048-825-1130(平日の午前9時～午後6時)



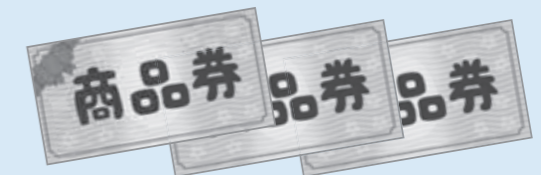
市内商店で使える 行田市プレミアム付商品券を発行します

消費税率10パーセントへの引き上げが消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、プレミアム付商品券を発行します。

- ▶対 象 ①2019年度住民税非課税者(住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給中の方などを除く)
※対象となることが想定される方には市から「商品券購入引換券交付申請書」を郵送(8月中旬ごろ)します。必要事項を記入し、提出してください。
②平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子が属する世帯の世帯主
※対象者には市から「商品券購入引換券」を郵送(9月下旬ごろ)します。事前申請の必要はありません。
- ▶商品券利用期間 10月1日(火)～令和2年3月31日(火)
- ▶購入単価 1冊4,000円(額面5,000円・500円券10枚つづり)
- ▶購入限度額 ①5冊20,000円(額面25,000円) ②5冊20,000円(額面25,000円)×対象となる子の人数
- ▶購入期間 ①10月1日(火)～14日(月)午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日も購入可)
②10月15日(火)～令和2年2月28日(金)午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)
※行田郵便局は午後7時まで
- ▶購入場所 ①商工センター401研修室
②市内郵便局(南河原簡易郵便局での購入不可)
- ▶その他 第三者への転売・譲渡・換金はできません。

行田市プレミアム付商品券の取扱店を募集します

- ▶対 象 市内に店舗・事業所を有する事業者
- ▶申込方法 ①これまで市が発行したプレミアム付商品券を扱ったことがある事業者
本事業の委託事業者から送付する「参加店舗登録申請書兼誓約書」にて申し込みください。
※すでに申し込まれた方は、改めて申し込む必要はありません。
②それ以外の事業者
商工観光課にある「参加店舗登録申請書兼誓約書」(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、FAXまたは郵送により行田市プレミアム付商品券事務局へ申請してください。なお、チェーン店や大型店で市内に複数店舗がある場合は店舗ごとにご登録ください。
【FAX】526-9693
【郵送】〒360-0037 熊谷市筑波1-207-3 株式会社JTB熊谷支店内 行田市プレミアム付商品券事務局
- ▶申込期限 8月30日(金)
※期限までに申し込みいただくと、購入対象者へ商品券購入引換券を郵送する際に同封する取扱店一覧に掲載します。
※期限後も11月29日(金)まで随時受け付けますが、取扱店としての周知は市ホームページのみとなります。
- ▶登録料および換金手数料 無料(取扱店の負担はありません)
- ▶問い合わせ 行田市プレミアム付商品券コールセンター ☎050-3850-8453(午前9時～午後6時※土・日曜日、祝日を除く)



- ▶問い合わせ 商工観光課商工振興担当(内線374・383)

リサイクル推奨店をご利用ください

市では、ペットボトルや食品トレーなどを店頭回収している市内の大型スーパーを「行田市リサイクル推奨店」として認定、応援しています。各認定店舗のルールを守り、買い物の際などにご活用ください。また、認定活動は引き続き実施していますので、認定を希望される店舗は環境課まで問い合わせください。



※○印が回収品目

店舗名 (所在地)	・ペットボトル ・トレー(白色) ・アルミ缶 ・牛乳パック	トレー (白物以外)	ビン	スチール缶	・ダンボール ・新聞 ・雑誌 ・雑み	レジ袋	乾電池
Big House行田店 (門井町1-35-5)	○	○		○	○		
ベシア行田店 (持田1080)	○						
ベルク行田城西店 (城西4-4-1)	○	○	○	○	○	○	○
ベルク行田長野店 (長野1-49-1)	○	○	○	○	○	○	○
ベルク行田南店 (緑町2-33)	○	○	○	○	○	○	○
マミーマート行田谷郷店 (谷郷2-13-24)	○	○	○	○	○		
ヤオコー行田門井店 (門井町2-12-17)	○	○				○	
ヤオコー行田藤原店 (藤原町2-1-6)	○	○		○	○		

- ▶注 意 家庭ごみなどは回収していません。ペットボトルや食品トレーなどは軽くすすぎ、汚れを落としてから回収ボックスに入れてください。
- ▶問い合わせ 同課環境業務担当 ☎ 556-9530

し尿くみ取り手数料を改定します

消費税率の引き上げ(8パーセント→10パーセント)に伴い、10月1日(火)からし尿くみ取り手数料が次のとおり改定になります。ご理解ご協力をお願いします。

区 分	単 位	現在の料金 (9月30日まで)	改定後の料金 (10月1日から)
(1)普通便槽によるもの	月額1世帯につき	462円	470円
	月額世帯員1人につき	308円	313円
(2)特殊便槽によるもの	月額1世帯につき	462円	470円
	月額世帯員1人につき	308円	313円
(3)事務所、事業所その他の施設の便槽 および簡易水洗便槽によるもの	月額1施設につき	514円	523円
	36リットルにつき	308円	313円
(4)(1)~(3)の便槽について月1回を超えるとき	36リットルにつき	308円	313円

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎ 556-9530

2022年度以降の成人式も 20歳を対象に開催します

民法の改正により、2022年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。市では、民法改正後もこれまでどおり、20歳になる方を対象として、1月の成人の日を含む三連休の中日に成人式を開催します。これは、18歳の多くが高校3年生であり、進路の選択に関わる時期に当たることから、教育的な配慮により決定したものです。

なお、民法改正後、同じく成年となる18・19歳の皆さんへのメッセージの発信や式典の名称などについては、今後検討します。

▶問い合わせ ひとつくり支援課 ☎ 556-8319

区域変更(案)に対する市民意見募集 (パブリックコメント)を行います

市では、都市計画法第34条第12号「行田市開発許可等の基準に関する条例第5条第1項第2号」の規定に基づき既存の集落区域を定めています。この区域は相当数の建築物が連たんしている集落として、地域のコミュニティを維持するために必要な小規模な日用品販売店舗や分家住宅などの建築物を建築することができます。

平成18年1月1日に指定した区域について、都市計画区域区分および農業振興地域、農用地区域の見直しに併せて区域を見直す区域変更案がまとまりましたので、市民の皆さんから広く意見を募集します。

▶募集期間 8月5日(月)～9月6日(金)

▶区域変更(案)の閲覧方法

建築開発課(詳細図面を閲覧可)市政情報コーナー、南河原支所で閲覧できます。また、市ホームページでは電子データの閲覧が可能です。

▶意見提出方法

住所、氏名、電話番号を明記の上(様式自由)、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法により提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市建築開発課

【FAX】553-4544

【Eメール】k-kaihatu@city.gyoda.lg.jp

▶提出された意見について

個人を特定できないよう編集し、概要を公表します。また、意見に基づいて修正した場合は、その内容を公表します。なお、個別に回答はしませんのでご了承ください。

▶その他 電話や口頭での受け付けはできません。詳細は市ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 同課開発指導担当 ☎ 550-1551

第2回ぎょうだ郷土かるた大会 を開催します

▶日 時 9月28日(土)午前9時30分～正午(午前9時から受け付け)

▶場 所 行田グリーンアリーナ柔道場

▶競技方法 3人1組のチームによる団体競技を実施。チームを各ブロックに振り分け、総当たりによるリーグ戦を行い、各ブロックの1位の勝ち数、獲得点数で全体の順位を決定する。

▶対 象 市内小学生およびその家族(1チーム3人とし、チームに小学生を1人以上含むこと)

▶定 員 36チーム(応募多数の場合は抽選)

▶参加費 無料

▶表彰 全体の1位から3位に賞状および賞品を授与する他、入賞できなかったチームから抽選で「お楽しみ賞」を贈呈します。なお、参加する全チームに参加賞を贈ります。

▶主 催 行田市教育委員会、行田市青少年育成会連絡協議会

▶申し込み 9月13日(金)までに電話またはEメール(①チーム名②代表者氏名(ふりがな)③出場する3人の氏名(ふりがな)・学校名・学年※学校名および学年は小学生のみ必要④代表者の住所および電話番号を明記のこと)でひとつくり支援課

【Eメール】gyodakaruta@city.gyoda.lg.jp

▶問い合わせ 同課生涯学習担当

☎ 556-8319



スマートフォンで二次元コードを読み取り、Eメールを送信してください。

ラグビーワールドカップ2019™ 開催などによる交通規制が実施されます

熊谷ラグビー場での試合開催日には、会場周辺で交通規制が実施されます。規制エリア周辺は混雑が予想されますので、迂回していただくなど、ご理解とご協力をお願いします。

▶期 日 9月6日(金)・24日(火)・29日(日)、10月9日(水)

▶場 所 熊谷スポーツ文化公園周辺、熊谷駅北口周辺、県道熊谷館林線の一部など
※規制時間などの詳細は、熊谷市ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 県ラグビーワールドカップ2019大会課 ☎ 048-830-6872 または熊谷市ラグビーワールドカップ2019推進室 ☎ 524-1111(内線346)

シルバー人材センターからの お知らせ

会員になって一緒にお仕事しませんか

行田市シルバー人材センターは、民間企業や一般家庭・公共団体から臨時的かつ短期的な仕事を受け、会員に提供しています。

- ▶**対象** 市内在住で、健康で働く意欲のある60歳以上の方
- ▶**入会説明会** 毎月第1・第3木曜日の午前10時から同センター(旭町13-24)で開催します。

その仕事、シルバー人材センターにお任せください

同センターでは、いろいろな仕事を請け負っています。旅行中の庭の植木への水やり、家具の移動、住宅用火災警報器の取り付けなどの他、市内事業所への派遣事業も行っています。

簡単な仕事、「こんなこと頼めるかな」といったことなど、困ったことがありましたらご連絡ください。



屋外での作業は、季節による混み具合、天候などに左右されますので、お待ちいただくことがあります。ご了承ください。

▶**問い合わせ** 同センター ☎556-5221

各種相談 (8月15日～9月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	8月27日(火)	※予約は8月1日(木)から 午前9時20分～正午	地域づくり支援課(内線252)
		9月12日(木)	※予約は8月15日(木)から 午後1時40分～4時20分	
行政機関に対する意見・要望	産業文化会館2階会議室	8月19日(月)、9月9日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター(内線495)
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	9月11日(水)※予約制	午後1時～5時(受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時(電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課(内線383)
人権	南河原隣保館	9月11日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月20日(火)、9月3日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

放射線量の測定値

・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル
7月21日(日) 午前9時 0.07マイクロシーベルト(曇り) 午後3時 0.07マイクロシーベルト(曇り)

納期のお知らせ(8月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

- 市県民税・・・・・・・・・・2期
- 国民健康保険税・・・・・・・・・・2期
- 介護保険料・・・・・・・・・・2期
- 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・2期

納期限 9月2日(月)

- ・市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時収納課で実施しています。
- ▶**問い合わせ** 収納課収納担当(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)

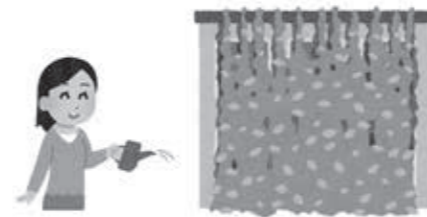
8月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
 - ②国民健康保険税
 - ③介護保険料
 - ④後期高齢者医療保険料
- ▶**問い合わせ** ①税務課市民税担当(内線231)
 - ②保険年金課国保担当(内線271)
 - ③高齢者福祉課介護保険担当(内線277)
 - ④保険年金課医療担当(内線227)

緑のカーテンコンテストを開催します

地球温暖化対策の一環として、家庭や事業所での緑のカーテンの普及を図るため、「行田市緑のカーテンコンテスト」を開催します。

- ▶**応募期間** 9月2日(月)～30日(月)※持参の場合は、土・日曜日、祝日を除く
- ▶**応募資格** 市内の住宅、事業所などにツル性植物による緑のカーテンを平成31年4月以降に設置している方
- ▶**応募方法** 環境課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、写真を添付の上、持参または郵送により提出してください。【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課
- ▶**審査方法** 応募用紙および写真を基に、カーテンの生育状況、効果、創意工夫などについて、総合的に審査します。
- ▶**表彰**
【家庭の部】優秀賞5点(賞状および記念品)
【団体の部】優秀賞3点(賞状および記念品)
- ▶**発表** 結果は郵送でお知らせします。
- ▶**その他**
 - ・緑のカーテンの設置および応募に関する費用は応募者の負担となります。
 - ・応募書類の返却は原則として行いません。
 - ・他の類似したコンテストなどに重複して応募できません。
 - ・応募者の個人情報は、適正に管理します。
 - ・入賞者は市ホームページに掲載し、取り組み内容を紹介します。そのため、写真データを提供していただく場合があります。
- ▶**問い合わせ** 同課環境政策担当 ☎556-9530



▼**問い合わせ** 環境課環境業務担当 ☎556-9530

さしあげます

- ▷机(子ども用) ▷パン切り包丁 ▷赤ちゃん用抱っこひも ▷ベビーバス ▷赤ちゃん用歩行器 ▷洋服ダンス ▷洗濯機 ▷ダンス(3つ) ▷ジャンブルジム ▷プランコ ▷木馬 ▷ベッド ▷洋テーブルとイス(セット) ▷和テーブル ▷漱石全集 ▷荷風全集 ▷すのこ式折りたたみベッド ▷ベッドガード(2つ)

ゆずってください

- ▷ロックミシン ▷タープ ▷乾燥機 ▷空気清浄機 ▷ピアノ用イス ▷テレビチューナー ▷竹ざる ▷大人用自転車

行田市環境審議会の委員を募集します

市では、環境行政の円滑な運営を図るため環境保全に関する基本的事項を調査審議する行田市環境審議会を設置しています。このたび、委員の任期満了に伴い新たな委員を募集します。

- ▶**応募資格** 市内在住・在勤・在学の満20歳以上の方で、平日の日中に開催する審議会(年2回程度)に出席できる方。ただし、次に掲げる方は応募できません。
(1) 応募日現在、本市の他の審議会などの委員となっている方
(2) 市職員および市議会議員
- ▶**募集人数** 2人
- ▶**任期** 委嘱の日から2年
- ▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先(または学校名)、応募理由および環境に関する考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を8月30日(金)(必着)までに持参または郵送により提出してください。【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課
- ▶**選考方法** 書類選考の上、結果は応募者全員に通知します。
- ▶**問い合わせ** 同課環境政策担当 ☎556-9530

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 9月2日(月)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▶**問い合わせ** 同課業務担当 ☎564-0303

不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で、登録期間は3カ月です。
なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

**健康づくりチャレンジポイント認定講座
出張いきいき健康塾
「心臓弁膜症ってどんな病気？
～最新の診断と治療とは～」**

その動悸、息切れ、胸の痛みは心臓弁膜症かもしれません。今、話題の心臓弁膜症について分かりやすく講演します。

- 日時** 9月5日(木)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)
- 場所** 保健センター
- 内容** ①三宮忠さん(県立循環器・呼吸器病センター薬剤部部長)による健康塾プチ講座「薬のはなし」
②宮本敬史さん(県立循環器・呼吸器病センター循環器内科副部長)による講演「心臓弁膜症ってどんな病気？～最新の診断と治療とは～」
- 対象** 市内在住の方
- 定員** 40人(先着順)
- 費用** 無料
- 持ち物** 筆記用具、飲み物、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
- 申し込み** 直接または電話で同センター

**歯科・食育講座
「親子で歯ッピー！元気のキホンを
学ぼう！」**

- 2日間コース**
- 日時** ①8月22日(木)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)
②8月26日(月)午後2時～3時30分
- 場所** 保健センター
- 内容** ①歯科講座(希望者には保育あり)
講師：藤野貴士さん(ふじの歯科クリニック院長)
親子ブラッシング指導
講師：歯科衛生士
②食育講座&簡単おやつ作り
講師：栄養士、食生活改善推進員
- 対象** 未就学児とその保護者
- 定員** 20組
- 費用** 無料
- 持ち物** 筆記用具、飲み物、子どもの歯ブラシ(①のみ)、子どもの着替え(②のみ)
- 申し込み** 直接または電話で同センター



保 健 案 内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

- 赤ちゃんクラス**(申し込み不要)
- 日時** 8月16日(金)午前10時～11時30分
- 対象** 4カ月未満のお子さんとその保護者
- 内容** お子さんの体重測定や育児相談
- 離乳食(中期)教室**(要申し込み)
- 日時** 8月28日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)
- 乳幼児相談**(要申し込み)
- 日時** 8月20日(火)、9月12日(木)午前9時30分～11時30分
- 対象** 就学前のお子さんとその保護者

- 乳幼児健診など**
- 健診名** 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- その他** 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。



離職中の看護職の方は届け出を

看護職の資格をお持ちで就業していない方は、埼玉県ナースセンターへの届け出が努力義務となっています。転居や出産育児などで離職した方は届け出をお願いします。
なお、届け出は、埼玉県看護協会ホームページ上の「とどけるん」のページから行ってください。

問い合わせ 同センター(届け出専用) ☎048-620-7339

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
8月18日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
8月25日(日)	社幸会行田総合病院	552-1111
9月1日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月8日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月15日(日)	社幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時
診療科目 内科、小児科、外科
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。

在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
・在宅医療支援センター ☎553-2060
・相談時間 午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日時 9月11日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。

場所 保健センター

こころの相談(要申し込み)

日時 8月28日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。

場所 保健センター

対象 不安や不眠、生活リズムの乱れ、人間関係など、心に悩みのある方

行田環境市民フォーラム

発足 平成20年4月
会員数 7人

活動の目的 環境に関する調査・研究をするとともに、行政と市民との協働を通じて、行田市の住みよいまちづくりに寄与することを目的としています。

- 活動内容** ①市内小学校5年生向けの環境出前学習
②一般市民向けの公開学習会(年3回)の開催
③埼玉県実施の「エコライフDAY」の参加支援(年2回夏・冬)
④月例会の開催(毎月第2土曜日午後6時30分から「みらい」にて)

主な活動場所 市内

市民の皆さんへ 環境出前学習で出会った子供たちから頂いた感想文は、私たちには「大切な宝」であり、貴重な財産です。環境を学ぶチャンスをお子たちに提供して、小学生の子供たちからパワーをもらえるなど、とても楽しく充実した活動を行っています。環境は私たちの生活に深く関わっており、私たちの「生活そのもの」だと思います。省エネなどに興味のある方なら、どなたでも入会できます。私たちと一緒に活動してみませんか。

.....
【代表】中村 博行 【電話番号】090-1778-4062

**つながる ひろがる
みんなのチカラ**

～市民公益活動団体紹介～③



小学生向けの環境出前学習の様子

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	8月18日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや ※9月11日(水)・14日(土)はVIVAぎょうだプレイルーム
	8月24日(土)午前11時			おはなしタンパリン	
	9月7日(土)午後2時			おはなしの会	
	9月14日(土)午後2時※			おはなしポケット	
たまごおはなし会	8月14日(水)・21日(水)・9月11日(水)※ 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	
ぴよぴよおはなし会	9月1日(日)午後3時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員	
こっこおはなし会	8月17日(土)午後3時30分	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	8月18日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	レガスピ キャセリン マナロさん	
子ども映画会	9月8日(日)午後2時	うっかりペネロペ 家族っていいな編		図書館職員	
図書館シネマ倶楽部	8月25日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	メトロポリス(洋画:94分) 出演:ブリジット・ヘルム グスタフ・フレーリッヒ 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員70人、先着順)	図書館職員	「みらい」映像ホール



図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 8月5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)・9月2日(月)・3日(火)・9日(月)～令和2年2月25日(火)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- ・新・魔法のコンパス 西野亮廣/著
- ・そして幻想の中国繁栄30年が終わる 陳破空/著
- ・女たちのテロル プレイディみかこ/著
- ・ペリリュウ玉砕 早坂隆/著
- ・さらば!サラリーマン 溝口敦/著
- ・サリエルの命題 楡周平/著

今月のおすすめのDVD・CD

- < DVD >
- ・銀河鉄道999
 - ・銀河鉄道999 エターナル・ファン タジー
 - ・さよなら銀河鉄道999
- < CD >
- ・ビリー・ザ・ヒッツ(ビリー・ジョエル/歌)
 - ・60'sTVテーマ・コレクション(ザ・ピーナッツ/[ほか]演奏)
 - ・エクスペディションズ(竹内まりや/歌)

市立図書館耐震工事に伴う長期休館について

休館期間：9月9日(月)～令和2年2月25日(火)

図書館休館中は館内への立ち入りができないため、図書館サービスの一部を休止します。上記休館中は、「みらい」談話コーナー(「みらい」出入口と図書館の間)に臨時窓口を設けます。詳しくは次のとおりです。

休館中のサービス

【○=利用可 △=一部利用可 ×=利用不可】

貸し出し	図書	△	貸し出しをしません。ただし、9月8日(日)までに予約した資料は臨時窓口で貸し出しをします。 ▶貸出期間 図書・雑誌：2週間、AV資料：1週間 ▶利用時間 午前9時30分～午後7時 ▶場所 臨時窓口 ▶臨時窓口閉鎖日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、特別整理期間など
	AV		
	雑誌	○	貸し出しをします。
閲覧	図書(児童書を除く)	×	閲覧できません。
	AV		
	雑誌	○	閲覧できます。 ▶利用時間 午前9時30分～午後7時 ▶場所 臨時窓口 ▶臨時窓口閉鎖日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、特別整理期間など
	新聞		
予約・リクエスト	児童書	△	一部、VIVAぎょうだプレイルームで閲覧できます。(貸し出しはしません) ▶利用時間 午前9時～午後5時 ▶利用できない日 VIVAぎょうだ休館日、特別整理期間など
	図書	×	9月8日(日)まで受け付けます。休館中はウェブも含め予約・リクエストはできません。
	AV		
返却	雑誌	○	休館中は臨時窓口で予約してください。*ウェブでの予約はできません。
	図書	○	臨時窓口、図書館ブックポスト、行田市観光案内所(JR行田駅前)前ブックポスト、各地域公民館をご利用ください。
	AV		
蔵書検索		○	図書館ホームページ(WebOPAC)は利用できます。
レファレンスサービス		×	利用できません。
複写サービス		△	臨時窓口内の資料に限ります。
学習室		△	▶利用時間 午前9時30分～午後7時 ▶場所 「みらい」映像ホール ※「みらい」休館日および映画会やイベントがある日は利用できません。
各種おはなし会		○	VIVAぎょうだプレイルームで行います。
子ども映画会		○	中央公民館和室で行います。
図書館シネマ倶楽部		○	「みらい」映像ホールで行います。
その他イベント		○	「市報ぎょうだ」や同館ホームページでお知らせします。

テアトル ヴェール 第4回 Théâtre Vert を開催します

- ▶期間 8月23日(金)～9月11日(水)
- ▶場所 旧忍町信用組合店舗内
- ▶内容 行田光友写真会メンバーの写真展
- ▶入館料 無料
- ▶問い合わせ 文化財保護課(内線5322)



郷土博物館休館のお知らせ

9月2日(月)～6日(金)は館内消毒のため、休館となります。なお、同期間は「続日本100名城スタンプ」の押印はできません。観光情報館ぶらっと♪行田での押印をお願いします。

▶問い合わせ 郷土博物館 ☎554-5911

まちあるきイベント 「日本遺産一斉公開」でのガイドを募集します

- ▶日時 9月28日(土)・29日(日)午前9時40分～午後4時25分(休憩などを含む)
- ▶場所 市内の日本遺産構成資産所在地
- ▶活動内容
 - ・見学者へ足袋蔵など日本遺産構成資産についての案内・説明
 - ・スタンプラリーのスタンプ押印など
 - ・見学者の監視
- ▶対象 18歳以上で活動日時の2日間またはどちらか1日フルタイムで活動できる市内在住・在勤の方
- ▶定員 30人
- ▶時給 930円(1日5,580円)
※交通費などの支給はありません。
- ▶選考方法 面談・説明の上、決定します。
- ▶主催 行田市日本遺産推進協議会
- ▶後援 行田市郷土博物館友の会他
- ▶その他 事前に全体説明会と個別レクチャーに出席していただきます。
- ▶申し込み・問い合わせ 8月1日(水)～23日(金)に電話で文化財保護課 ☎553-3581

青年海外協力隊表敬訪問

7月5日、JICAの青年海外協力隊の一員として2年間、ミクロネシアへ派遣される田中大樹さん(右)とヨルダンへ派遣される石川尊央さん(左)が、市役所を訪れました。

田中さんは環境教育、石川さんは体育教育の支援などに現地で取り組みます。

石井市長から激励を受けた2人は「運動の楽しさや喜びを感じてもらえるよう頑張ります」「事故無くけが無く無事に帰ってきたいです」と元気な笑顔で帰国後の再会を約束していました。



第22回行田蓮まつり

7月7日、古代蓮の里で第22回行田蓮まつりが開催されました。

会場ではコーラスや太鼓の演奏などさまざまなアトラクションが行われた他、来園者にはおなじみの蓮粥や蓮餅などが振る舞われました。訪れた人たちは、蓮の香りを楽しみながら、すがすがしい夏の朝を満喫していました。

ソニックプライマリーコンサート in行田

6月21日、産業文化会館ホールで「市制施行70周年記念事業～ソニックプライマリーコンサートin行田」が開催されました。

日本フィルハーモニー交響楽団の団員らは、トランペットやトロンボーンなどそれぞれの金管楽器を紹介した後、「吟遊詩人のソナタ」や「ディズニーメドレー」などバラエティーに富んだ曲を演奏。プロが奏でる金管五重奏の重厚なハーモニーに観客は酔いしれていました。



古墳群のある町 行田の歴史フォーラム

7月15日、「みらい」文化ホールで「行田市市制70周年記念事業 古墳群のある町行田の歴史フォーラム」が開催されました。

「なぜ行田に古墳群があるのか」、「古墳のまちの町おこし」をテーマに山田琴子さん(県立さきたま史跡の博物館学芸員)、まりこふんさん(古墳にコーン協会会長)、長緒鬼無里さん(作家、イラストレーター)、関義則さん(元同館館長)らにより、古墳と発掘にまつわる裏話や町おこしの経験談が語られました。来場者は古代から今日に至る郷土の歴史に思いを馳せ、地元にある古墳群の魅力を再認識していました。



第29回行田市綱引き大会

6月29日、行田グリーンアリーナで第29回行田市綱引き大会が開催され、市内の小学生54チーム557人が出場しました。

低学年・中学年・高学年の部に分かれ、審判の「始め」の合図で一斉に綱を引き合う選手たち。会場に集まった人たちの大きな声援を受けながら、チーム一丸となり熱戦を繰り広げました。



行田市体育協会 創立70周年記念式典・特別講演会

7月6日、「みらい」文化ホールで行田市体育協会創立70周年記念式典・特別講演会が行われました。

記念式典では、市内のスポーツ振興に貢献した体育功労者に石井市長から表彰状並びに感謝状が贈られました。また、特別講演会では大相撲元小結の舞の海秀平さんが登壇。「小よく大を制す」と題し、小柄でありながら活躍した9年間の相撲人生をユーモア交えて講演し、観客を惹きつけていました。



天空ヨガ

7月13日、古代蓮会館で(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団による天空ヨガが行われました。

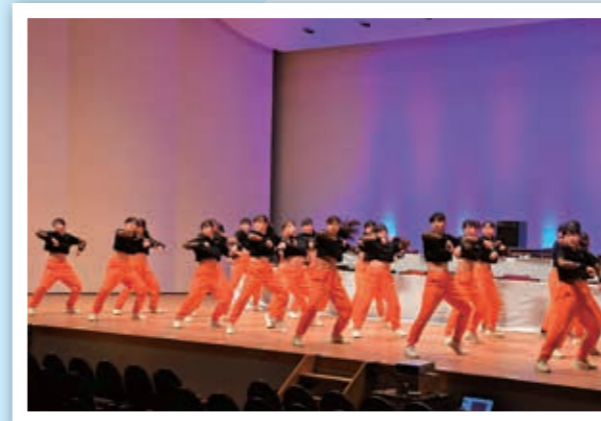
これは、地上50メートルの開放感あふれる同館展望室でヨガを体験してもらおうと実施されたもの。15人の参加者はリラックスした雰囲気の中、インストラクターの根岸智子さんの指導のもと、蓮の花が咲く様子をいろいろなポーズで表現するなど、エクササイズを楽しんでいました。



第22回ときめきレインボー フェスティバル

7月7日、産業文化会館ホールで第22回ときめきレインボーフェスティバルが開催されました。

行田市文化団体連合会に加盟する12団体が音楽や舞踊など日頃の練習の成果を披露しました。また、今回は市制施行70周年事業特別プログラムとして、昨年、関東大会に出場するなど目覚ましい活躍をしている県立進修館高等学校ダンス部が登場。躍動するダンスパフォーマンスに会場からは割れんばかりの拍手が送られました。

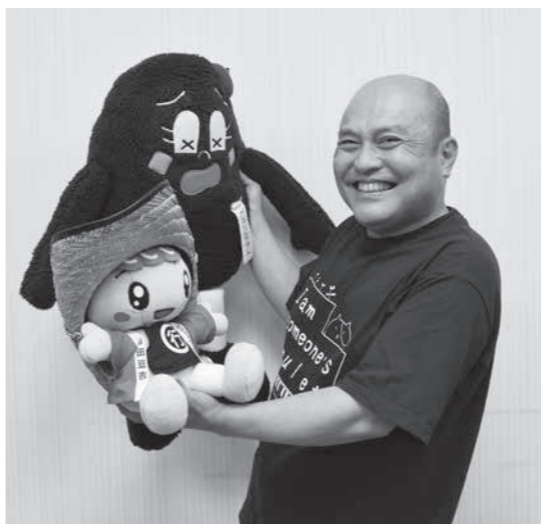




「当地キャラクターを通じて 行田市をPR

林 真治さん (門井町・50歳)

行田ゼリーフライキャラクター「こげにちゃん」と行田在来青大豆のイメージキャラクター「行田豆吉」の活動を裏方として支えているのが、今月紹介する林真治さんです。お城のあるまちで暮らしたいと思っていた林さんは、忍城に惹かれて平成20年に本市に引っ越してきました。そして翌年、本市出身のシンガーソングライター潮崎ひろのさんをインターネットで知り、歌詞と彼女の優しい歌声に感銘を受けファンになり、妻・早苗さんとともにライブに行くようになりました。ライブ会場で潮崎さんが代表曲「もちもちゼリーフライ」を歌っているときに一緒に出演していた



こげにちゃんとお会いしました。当時、こげにちゃんに注目する人が少なく、出演回数が減少していることを聞き、すぐに協力を名乗り出たそうです。それ以降、月に3、4回は潮崎さんのステージや市内のイベントに足を運び、こげにちゃんのパフォーマンスを支え続け、チラシ配りや音響機材の運搬などボランティアとして活動してきました。また、こげにちゃんのみならず、行田豆吉のサポートも行っている林さんは、「行田在来青大豆商品開発・販売促進協議会」に加入しており、自身も好きである行田在来青大豆の宣伝にも力を注いでいます。このように、ご当地キャラクターを支えている林さんは「キャラクターを見かけるやいなや、子供たちは勢いよく駆け寄ってきます。時に、キャラクターに会うために市外から訪れ、うれしさのあまり涙を流す人など聞いて、その光景を見ると、とてもやりがいを感じます」と話します。普段では想像できない世界を体験できることに充実感を得ているそうです。「行田には多くのキャラクターがいます。全国的に行田市の知名度が上がるよう、それらのキャラクターを活用したまちおこしに積極的に関わっていききたいですね」と満面の笑みで抱負を語る林さん。キャラクターを通じて行田市の魅力をPRしていくその活動は、これからも続きます。

私の作品

俳句

- 藤原町 斎藤雄次郎
牡丹散る十二単を解くやうに
- 矢場 高田みつ子
夏鴨の風にまぎれる羽音かな
- 城西 榊原しずか
除草剤いらぬと今日も鎌を研ぐ
- 門井町 塚原 武夫
早苗田の風を招きて夕餉かな
- 長野 吉田 正子
それぞれの風の道あり大植田
- 富士見町 森 節子
初生りの茄子愛おしく挽ぎ難し
- 忍 伊藤 誠一
しかられて爪を研ぐ猫はたた神
- 城西 鈴木 正夫
まず一杯ビール片手にへぼ将棋
- 斎条 小林 英与
就活の爽り一息青田風
- 佐間 西岡 良男
朝ぼらけポンと開くや古代蓮
- 藤原町 上原ミサ子
兄の蓮今年も凜と咲きほこる
- 持田 園部 貞雄
荒梅雨やオーケストラの音合わせ
- 天満 青柳 欣吾
卒寿越えいまだ手作り夏野菜
- 須加 天沼 広吉
梅雨寒やホームに減りし戦中派
- 持田 伊藤 洋子
しなやかに空堀のたる青大将
- 持田 荻原 義久
炎天や牛の一疇き力なく
- 荒木 手島 一海
うぶすなの家は朽ちはて草いきれ
- 谷郷 江利川栄一
立葵一列に咲く通学路
- (三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月5日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

獅子舞を見に行こう

市内には現在、6つの地域で獅子舞が継承され、県・市の無形民俗文化財に指定されています。今年も次の日程で演舞が行われます(若小玉の獅子舞、野の獅子舞については、「市報ぎょうだ」9月号でお知らせします)。地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

名称	日時	場所	演目	内容
下中条の獅子舞	8月17日(土) 午後1時20分	下中条の興徳寺・治子神社	棒術・花・弓・鐘巻など	興徳寺と治子神社を歩き来して、断続的に夜まで数回演舞します(最終演舞は午後6時30分ごろ)。
在家の獅子舞	8月17日(土) 午後7時	南河原の河原神社	道節・岡崎・お暇乞いなど	演目を続けて一気に演舞します。
馬見塚の獅子舞	9月7日(土) 午後2時	馬見塚の神明社・諏訪神社・西善院	おかざき・稲穂・鐘巻など	神明社、諏訪神社、西善院などを回って、夕方まで数回演舞します。
長野の獅子舞	9月7日(土) 午後6時	桜町の一桜公園・久伊豆神社	奉幣使の行列・笹係り	一桜公園から久伊豆神社に向かい、休憩後、神社で演舞します。
	9月8日(日) 午後1時30分	長久寺・東行田駅前・一桜公園	鐘巻など	時間を空けて、長久寺・東行田駅前・一桜公園で各1回演舞します。

※日時、演舞内容は変更になる場合があります。詳細は市ホームページで確認(1カ月前ぐらいに登載予定)するか文化財保護課に問い合わせください。
▶問い合わせ 同課文化財保護担当 ☎553-3581

イベント

とろろ流し納涼大会

▼日時 8月16日(金)午後6時30分～8時30分 ▼場所 忍川翔栄橋付近(秩父鉄道行田市駅北側) ▼その他 希望される方に小型灯籠を1基800円で販売します。当日は、忍城おもてなし甲冑隊も参加します。 ▼開催 行田市観光協会(商工観光課内・内線375)



第4回水攻め祭

〜れいわの乱〜

▼日時 9月15日(日)午前9時～午後3時 ※荒天の場合は9月22日(日) ▼場所 古代蓮の里見晴らしの丘付近 ▼内容 水鉄砲で城的的を打ち落とす子どもから大人まで楽しめる水掛けバトル。 ▼対象 小学生以上 ▼

第8回水攻め祭

〜令和の風に寄せて〜

▼日時 9月1日(日)午後1時45分開演(午後1時15分開場) ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 「信じる」、「ヨイトマ

埼玉交響楽団「サマーコンサート2019」

▼日時 8月25日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ▼場所 熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール(熊谷市拾六間111-1) ▼内容 デュカス/バレエ「ラ・ペリ」よりファンファーレ、ベートーベン/献堂式序曲Op.124、ブラームス/大学祝典序曲Op.80、ドボルザーク/交響曲第8番ト長調Op.88 ▼入場料 【前売り】1千円 【当日】1千300円(障害者手帳をお持ちの方は当日券のみ・700円) ※4歳から入場可 ▼チケット取り扱い 八木橋百貨店、同館さくらめいとチケットセンター他 ▼開催 埼玉交響楽団事務局 ☎532-9012

星川の自然と
キタミソウを守る会主催
星川の自然観察会

▼日時 8月25日(日)午前8時開
始 ▼集合場所 馬見塚第2集
会所(馬見塚913) ▼その
他 観察後、クビアカツヤカミ
キリの駆除作業を行います。長
靴などを履き、汚れてもよい
服装でご参加ください。▼
團 同会会長栗原☎5571
0091

「下水道の日」の集い
水循環センター見学会

▼日時 9月7日(出)【午前の
部】午前10時〜正午【午後の
部】午後1時30分〜3時30分
▼見学場所 元荒川水循環セン
ター(桶川市小針領家939)
▼参加無料 ▼團・團 8月30
日(金)までに電話またはFAXで
同センター☎048-7281
2011【FAX】048-
728-2013

11th amp
かわいさサミット

▼日時 8月22日(休)〜26日(月)午
前10時〜午後6時(26日は午後
3時まで) ▼場所 八木橋百
貨店8階カトリアホール(熊谷

市仲町74) ▼内容 全国の障
害者団体が作った「かわいいも
の」(おいしいもの)「アート作
品」を集め、展示、販売、ワー
クショップ、コンサートなどイ
ベントを同時開催。▼入場無
料 ▼主催 11th ampかわ
いさサミット実行委員会 ▼
團 同実行委員会☎55551
1100【FAX】55551
1301

行田街かどギャラリー

瓶と箱・晒展

▼日時 8月1日(休)〜9月30日
(月)午前9時〜午後4時※土・日
曜日、祝日を除く ▼場所 熊
谷商工信用組合行田支店(天満
3-16) ▼内容 古き良き時
代の瓶や木箱・函やグラス、ポ
スターなどの展示

団扇展

▼日時 8月2日(金)〜30日(金)午
前9時〜午後6時※木・日曜
日、祝日を除く、土曜日は午後
1時まで ▼場所 ミキ薬局
埼玉行田店(佐間1-27-3)
▼内容 涼しさと懐かしさを届
けるうちわの展示
▼團 栗原☎090-1535
14460

カプセルはんど
エゴ博士

▼日時 8月20日(火)午後1時30
分〜3時 ▼場所 児童セン
ター遊戯室 ▼内容 おもちゃ
工作でエゴについて考え、空
のカプセルを使用してオリジ
ナルのはんどを作る。▼対
象 小学1年生〜4年生 ▼定
員 50人(申し込み多数の場合
は抽選) ▼参加無料 ▼持ち
物 筆記用具、はさみ、ウエツ
トティッシュ ▼團・團 8月
8日(休)までに直接または電話で
同センター☎554-5706

子育てしながら自分
らしい働き方を探そう

▼日時 9月25日(水)午前10時〜
正午 ▼場所 ハローワーク行
田(長野943) ▼内容 就
職活動の全体像を再確認し、働
く上での意識や環境の整え方、
自分にあった働き方を子育てす
るママ同士で話し合う。▼対
象 再就職を希望する女性 ▼
定員 30人(予約制) ▼参加
無料 ▼持ち物 筆記用具 ▼
共催 行田市、埼玉県、加須
市、羽生市、ハローワーク行田
▼その他 雇用保険受給者のう

教室・講演会・講座

歌声教室

▼日時 8月22日(休)午後2時
〜3時30分 ▼場所 旧忍町
信用組合店舗内 ▼内容 プ
ロの歌手を講師に、楽しく歌を
学び歌声喫茶を体験する。▼
講師 フジタリイジ(シャン
ソン歌手) ▼ピアノ 樫佳子
▼ドラムス 樫ひろし ▼定
員 30人(先着順) ▼参加費
1千500円(ドリンク付き)
▼主催 行田レインボーネット
ワーク ▼團・團 8月19日(月)
までに電話でパールココモ☎
556-1253



広告

広告

防災セミナー「災害時！避難所
では何が起きる!?」カードゲー
ムで楽しみながら考えよう

▼日時 9月14日(土)午前10時〜
正午 ▼場所 VVAぎょう
だ学習室 ▼内容 避難所に見
立てた平面図にカードをどれだ
け適切に配置できるか、避難所
運営を模擬体験する。ゲームを
通して、災害時にどのように対
応するか楽しみながら学ぶ。

▼対象 市内在住・在勤・在学
の小学生以上の方 ▼定員 30
人 ▼参加無料 ▼持ち物 筆
記用具 ▼その他 ひととき保
育の申し込み(2歳以上の未就
学児)は8月23日(金)まで ▼團
・團 8月15日(休)から直接また
は電話でVVAぎょうだ☎
556-9301※8月12日を
除く月曜日と8月13日(火)は休館

硬式テニス教室

▼日時 9月15日(日)〜10月13日
(日)の毎週日曜日(全5回、予備
日は10月20日・27日) 午前8時
〜9時 ▼場所 富士見公園庭
球場 ▼対象 小・中学生(そ
の他の学年は要相談) ▼定員
30人程度(先着順) ▼参加費



夏休み子ども保健教室
診療所ってどんなところ?

▼日時 8月22日(休)午後2時〜
3時30分 ▼場所 行田協立診
療所 ▼内容 ①手の洗い残し
がないか調べてみよう ②聴
診器で心臓の音を聴いてみよ
う ③薬局でラムネのお薬をつ
くってみよう ▼定員 20人
(先着順) ▼参加無料 ▼主
催 行田協立診療所歯科 ▼後
援 行田市 ▼團・團 行田協
立診療所工藤・榎本☎556-
4581

公益財団法人忍郷友会
読書推進実行委員会
第17回学習会

▼日時 9月7日(土)午後1時
30分開演(午後1時開場) ▼
場所 中央公民館第1学習室
▼講演 「子どもと本をより良
く結びつけるために」 ▼講師
大井むつみさん(日本子どもの
本研究会会員) ▼定員 80人
▼入場無料 ▼主催 公益財団
法人忍郷友会 ▼後援 行田市
教育委員会 ▼團 各公民館に
設置した申込書または任意の用
紙に住所、氏名、電話番号を記
入の上、同会事務局または宮脇
書店行田店 ▼團 同会事務局
☎556-9000【FAX】
556-9007(火・金曜日
の午前10時30分〜午後4時)ま
たは同店☎554-6300
【FAX】553-7500

woman起業支援フォーラム
お母の起業セミナー

woman起業支援フォーラム
▼日時 9月7日(出)①ワーク
ショップ午後1時〜2時20分
②パネルディスカッション午
後2時30分〜3時30分③交流会
午後3時40分〜4時30分 ▼場

所 商工センター401研修
室 ▼内容 市内の女性起業家
から起業して良かったこと、苦
労したことなどの話を聞き、起
業のヒントをつかむ。リンパ
マッサージ、写真撮影、アロマ
キャンドルなどのワークショップ
や交流会を行う ▼定員 ①
定員なし②40人③20人 ▼参加
費 ①無料②実費③500円
▼團 8月30日(金)までに行田商
工会議所申し込みホームページ
(<https://ws.forizu.net/sigen/565378245/>)上で申
し込み。

woman起業セミナー

▼日時 ①9月28日(出)②10月5
日(土)午後2時〜4時 ▼場所
①商工センター402研修室②
同センター403研修室 ▼講
師 近藤美恵子さん(中小企業
診断士) ▼テーマ ①好き嫌
いから起業を始めよう!!②知っ
ておきたい数字のあれこれ ▼
対象 起業を目指す女性 ▼参
加無料 ▼團 ①9月20日(金)ま
でに②9月27日(金)までに電話で
同会議所申し込み。
いずれも
▼團 同会議所☎556-
4111

募集

行田まちなか
憩いの広場の出店者

市では、多種多様な店舗が商
工センター前のオーブンスペー
スに出店し、まちなかを訪れた
方に飲食や買い物などを楽しん
でいただくことを目的として
「行田まちなか憩いの広場」へ
の出店者を募集します。

▼出店期間 9月1日(日)～令和
2年2月29日(土) ▼出店無料
▼申請 商工観光課で配布してい
る出店申込書(市ホームページ
からダウンロード可)に必要
事項を記入の上、8月23日(金)ま
でに直接同課へ提出してくださ
い。 ▼問い合わせ 同課商工振興担当
(内線383)

北彩タウン情報

～でかけませんか となりまち～

加須市

第10回全国女子硬式野球ユース大会

加須市では2010年の第1回大会以来、毎年夏に全
国のU-18の選手を対象とした大会が開催されます。
女子高校球児の熱い戦いをお見逃しなく。

- ▶期間 8月17日(土)～23日(金)※予備日8月24日(土)
※開会式は17日(土)午前8時30分から
- ▶場所 加須きずなスタジアム(加須市下三俣
590 加須市民運動公園野球場)、平成国
際大学野球スタジアム(加須市水深大立
野2000)
- ▶問い合わせ 加須市スポーツ振興課 ☎0480-62-
6123

羽生市

世界キャラクターさみっとin羽生
カウントダウンイベント

今年の世界キャラクターさみっとin羽生は、第10
回のアニバーサリー！11月23日(土)・24日(日)に開催
します。今年も、カウントダウンに合わせ県内外から
たくさんのキャラクターが駆けつけてくれます。

- ▶日時 8月24日(土)午前10時～午後5時
- ▶場所 イオンモール羽生西コート(羽生市川崎2
-281-3)
- ▶問い合わせ 羽生市キャラクター推進室 ☎560-
3119

相談

がんワンストップ相談

▼日時 8月5日(月)・27日(火)、
9月9日(月)・25日(火)、10月7日
(月)・29日(火)午後6時15分～8時
30分 ▼場所 埼玉県男女共同
参画推進センター(さいたま市
中央区新都心2-2) ▼対象
県内在住・在勤の就労中のがん
患者の方(休職中の方も含む)
▼相談無料 ▼その他 11月以
降の相談日は県ホームページを
ご覧ください。看護師、医療

在学する生徒 【標語部門】県
内在住・在学・在勤の方 ▼そ
の他 詳しくは埼玉県下水道局
ホームページをご覧ください。
▼申請 9月10日(火)必着 まで
に持参または郵送(標語のみE
メール可)により提出してくだ
さい。【持参・郵送】〒338
-0837 さいたま市桜区田
島7-2-23 公益財団法人埼
玉県下水道公社 経営企画課作
品コンクール担当 【Eメール】
master@saitama-swg.or.jp
▼問い合わせ 048-838-
8585

ソーシャルワーカー、両立支
援促進員、がん経験者の相談
ブースあり。(1ブースの相談
は45分程度) ▼申請・問い合わせ
またはEメールで県疾病対策課
☎048-8330-3599
【Eメール】a3590-06@pref.
saitama.lg.jp

創業や事業運営
お悩み無料相談会

▼日時 9月25日(水)午後1時～
4時30分 ▼場所 行田商工会
議所会議室(忍2-1-18 商工
センター3階) ▼内容 埼玉
県行政書士会埼玉支部の行政書
士が創業、事業運営、事業承
継、遺言、相続、契約書、示談
書、内容証明、建設業・農地転
用・飲食店などの許認可申請の
相談に応じる。 ▼申請・問
電話で行政書士星山信明事務所 ☎
580-7131

県北総合相談センター
出張法律相談会

▼日時 9月19日(木)午後1時30
分～4時30分 ▼場所 深谷
市男女共同参画推進センター
(L・フォルテ) ▼相談内容
相続、遺言、登記、債務整理、

その他



成年後見、不動産の名義変更な
ど ▼相談方法 面談相談(1
組1時間、要予約) ▼相談無
料 ▼主催 埼玉司法書士会
▼申請 電話で総合相談センター
☎048-8338-7472
▼問い合わせ 事務局 ☎048-
863-7861

献血

▼日時 ①8月26日(月)午前9時
30分～午後4時30分 ②9月19
日(木)午前9時30分～午後4時※
いずれも午前11時45分～午後1
時を除く ▼場所 ①市役所正
面玄関前 ②産業文化会館 ▼
内容 ①全血献血 ▼持ち物
献血カード(お持ちの方) ▼
主催 ①埼玉県赤十字血液セン
ター ②行田ライオンズクラ
ブ ▼問い合わせ 埼玉県赤十字血液
センター ☎048-720-
8009

(公財) 行田市産業・文化・
スポーツいきいき財団

…申し込み・問い合わせ…

産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372	商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021	古代蓮会館 TEL.559-0770 FAX.559-0784	行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

古代蓮の里「天空フィ
トネスボクシング体験」

▼日時 9月21日(土)午後5時～
5時45分 ▼場所 古代蓮会館
▼内容 開放的な空間である同
館展望室でボクシングの要素を
取り入れたエクササイズを行
い、非日常的な体験をする ▼
講師 野原のぼさん(元プロボ
クサー) ▼対象 小学生以上
の方 ▼定員 15人(先着順)
▼参加費 大人500円、小
中学生300円(同館入館料、
保険代を含む) ▼申請 8月17
日(土)午前9時から電話で古代蓮

会館(受け付けは午前9時～午
後4時30分)



アートギャラリー特別展
〜第25回行田市
美術家協会展〜

▼日時 8月21日(水)～9月9日
(月)午前9時～午後4時30分(入
場は午後4時まで) ※火曜日休
室 ▼場所 産業文化会館ア
トギャラリー ▼内容 行田市
美術家協会に所属する会員の絵
画・工芸・書・写真の作品展
▼入場無料

商工センター映画祭

▼日時 8月31日(土)午後2時
上映 ▼場所 商工センター
ホール ▼上映作品 「アニメ
名作シリーズ「ファンタジア」
(上映時間117分) ▼定員
300人(先着順) ▼入場無
料 ▼その他 整理券はありま
せん。直接会場へお越しくださ
い。

広告

広告

サムライたちと足袋産業

18世紀後半には「忍のさし足袋」としてその名が知られていた行田の足袋製造には、忍藩士たちも携わっていたとされます。いつから藩士たちが足袋を作っていたのかは不明ですが、文政6年（1823）に忍から白河へ転封

となった阿部家では、忍藩時代に家臣が内職で行っていた足袋製造を白河でも普及させ、新たな特産物にしようとした。このことから、19世紀には家臣たちの間に足袋製造が広がっていたと思われる。

また、慶応2年（1866）の史料ですが、松平家臣の重森庫之丞は足袋の内職を始めるに当たり、足袋屋から預かった原料が盗難などにあった際の保証書を保証人と連署して提出しています。桑名からやってきた藩士たちも収入を



忍行社日誌

得るため、次第に足袋製造に関わっていったのかもしれない。明治になり廃藩置県や秩禄処分が入が激減した土族たちは本格的に足袋製造に乗り出しました。明治9年（1876）に編さんされた『武蔵国郡村誌』には、忍城と武家屋敷からなる成田町の足袋生産は白足袋と紺足袋を合わせて11万8千足とされており、土族たちの重要な収入源になっていたことが分かります。さらに明治15年に成田町の土族授産を目的として、足袋底製造会社である忍行社が設立されました。当時、全国的に土族たちの窮乏は大きな問題となっており、政府は土族授産のための資金貸付を行っていました。忍行社にはこの資金も投入されましたが経営は難航し、同23年には解散しました。江戸から明治へと時代が変わる中で、足袋産業に活路を見出そうとした土族たちの活動は、後の行田足袋の発展につながっていたのです。（郷土博物館 鈴木紀三雄）

はじめまして



平成30年10月生まれのお子さんを募集します

- 8月1日(木)～30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、9月3日(火)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



平成30年8月生まれのおともだち



熊倉 未菜実ちゃん(埼玉)
平成30年8月1日生まれ
父・達雄さん 母・友里江さん
「いっぱい食べて大きくなあれ! いっぱい笑って」



森田 夢彩ちゃん(北河原)
平成30年8月29日生まれ
父・裕也さん 母・紋子さん
「元気にスクスク育ってね♡」



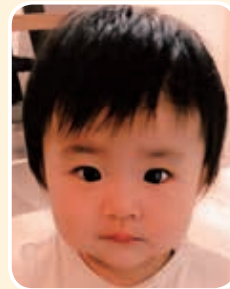
加村 莉心ちゃん(柳田町)
平成30年8月2日生まれ
父・行則さん 母・利奈さん
「笑顔と幸せをありがとう♡」



高木 晴太ちゃん(持田)
平成30年8月13日生まれ
父・賢一さん 母・泉さん
「元ちゃんと遊ぶのが大好き!」



長谷川 亜蓮ちゃん(小針)
平成30年8月16日生まれ
父・瞬也さん 母・泉さん
「元気に育ってね♡」



小林 来々ちゃん(下忍)
平成30年8月26日生まれ
父・奨さん 母・晴菜さん
「元気にすくすく大きくなってね♡」

今月の表紙

12年目を迎えた本市の田んぼアート。今年のデザインは「ラグビー日本代表応援田んぼアート supported by リポビタンD」です。

古代蓮の里東側の水田では、6月15、16日に行われた田植えから約1カ月が経過し、屈強な日本代表選手の姿がはっきりと浮かび上がりました。本市からの「がんばれ日本代表」のエールは選手たちの心強い応援になることでしょう。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を使用しています